

株主・投資家の皆さまへ

リンガーハット 株主通信

Vol.24

〈第54期〉中間期(第2四半期)

2017年3月1日 ▶ 2017年8月31日





株式会社リンガーハット
代表取締役会長兼 CEO

米濱 和英

株主の皆さまへ

お客さま満足度 No.1の誇りをもって 誠実に、着実に、企業価値向上を目指します



回調査で、リンガーハットが初めて飲食部門の顧客満足度1位に選ばれました。今後ともお客さまにご支持いただけるよう、誠実に着実に企業価値向上を目指してまいります。

2017年度上期の業績としましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は227億62百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益は14億10百万円（同4.0%増）、経常利益は13億70百万円（同6.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益6億31百万円（同29.4%減）となりました。

事業展開に関する評価を。

もっとおいしく、もっと楽しく——お客さまに喜ばれる商品・サービスの新提案が支持されています。

長崎ちゃんぽんリンガーハットでは、“おいしさ満足度”にこだわった商品施策と、消費者のニーズの多様化やライフスタイルの変化に適應した新業態の開発・展開に注力し、売上・利益率の向上に取り組んでおります。8月に西日本エリアで実施した商品価格の改定につきましても、お客さまのご理解を賜り、現時点で来店客数などへの影響等は認められません。

また、2016年に北海道で発生した台風被害の影響により、商品に使用する国産コーンの安定供給確保が困難になったため、昨年12月以来やむなく代替食材の国産豆苗に変更しましたが、今年10月から国産コーンの使用を再開いたしました。

とんかつ漬かつにつきましては、食の安全・安心へのこだわりはもちろん、とんかつのおいしさと楽しい食事のひとつを心ゆくまで味わっていただけるよう、おもてなしの磨き込みに注力しております。また、お客さま満足を追求しつつ、生産性向上や従業員が働きやすい職場環境の両立を目指して、一部店舗にタブレット注文システムや自動精算レジを導入しました。おかわりをセルフ化する「おかわりコーナー」やテイクアウト用に開発した冷めにくい弁当容器の導入もご好評をいただいております。

海外展開について。ASEAN 地域への出店が相次いでいます。

2020年までに海外店舗を50店舗まで拡大。将来的には工場施設も含めた生産供給網の現地化を目指します。

海外展開につきましては、長期的な展望のもと一歩一歩足場を固めながら取り組んでまいりまし

2017年度上期の業績についての振り返りをお願いします。

経営環境に不透明感が増す中、売上・利益とも堅調に推移し、増収増益を達成しました。

経済情勢は引き続き緩やかな回復基調にあるものの、外食産業におきましては、原材料価格や物流費の高騰、深刻な人手不足を背景とする労働コストの上昇など、取り巻く経営環境はいっそう厳しさを増しております。

このような状況のもと、リンガーハットグループでは、野菜の国産化をはじめとした「食の安全・安心、健康づくり」の取り組みに磨きをかける一方、『全員参加で企業体質を改革しよう』をスローガンに、企業体質の強靱化と企業価値の向上に邁進しております。

（公財）サービス産業生産性協議会が実施する、2017年度「JCSI（日本版顧客満足度指数）」第1

た。近年は経済成長著しい ASEAN 地域への出店を進め、2016年12月に、インドネシア・ジャカルタにリンガーハットの現地1号店をオープンしたのに続き、2017年8月にはタイ・バンコクに同国初の路面店を出店しました。首都中心部の主要駅近くという好立地に路面店を出すことにより、集客はもちろん、タイにおけるリンガーハットブランドの認知度向上も期待できます。また、9月には、カンボジア・プノンペンにリンガーハットを初出店し、ジャカルタにも2号店をオープンしました。当社グループでは、2020年までに海外店舗を50店舗まで拡大する目標を設定しております。

Q 人材育成・組織面の取り組みの手応えは。

A 従業員満足度の改善なくしてお客さま満足度の向上はありえません。成果は着実に上がり始めています。

昨年、従業員満足度調査を実施して課題を把握

し、当期はその改善に向けて、できることから一つ一つ着実に取り組んでまいりました。中でも人手不足を背景とする過重負担や、現場のコミュニケーション不全への対応は急務です。そこで、一部店舗で先行導入していた営業時間の短縮と閉店30分前のオーダーストップの実施を、4月より首都圏を中心に拡大し、ピークタイムの人員配置を厚くするとともに、併せてパート店長の育成を推進していくことで、従業員の安定的な雇用確保やモチベーションの向上を図っております。パートさん等の採用業務は各店舗の店長に任せておりますが、多忙から採用対応がままならない現場も少なくありません。この9月からは採用専任者を本部に置き、現場の採用業務をサポートする体制としました。

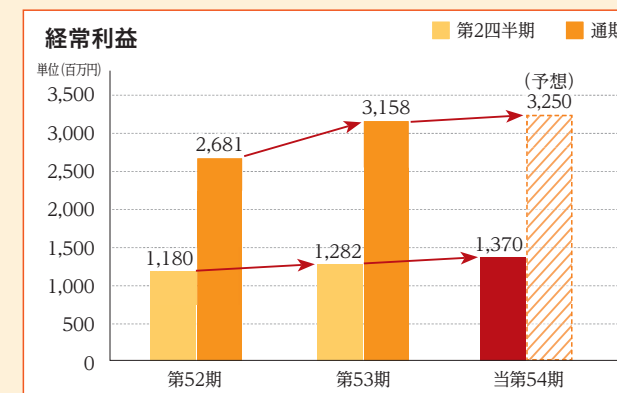
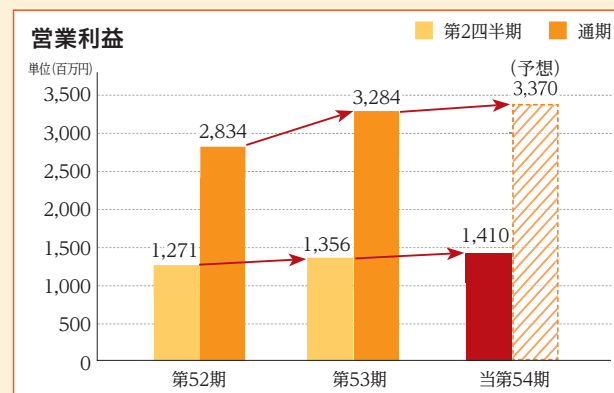
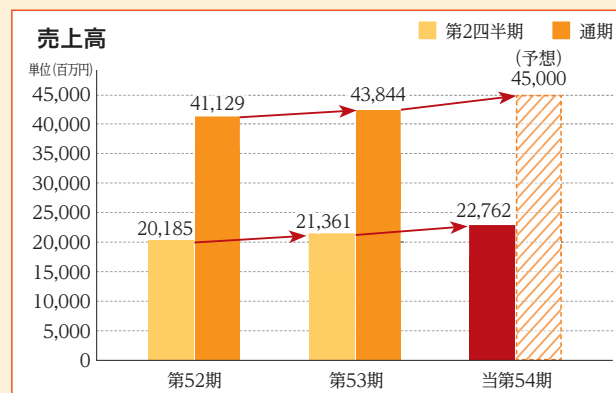
当社では、今後も現状に甘んじることなく、さらにお客さま満足度を高める魅力的な商品・店



株式会社リンガーハット
代表取締役社長

秋本英樹

舗の開発や全員参画による経営体質強化に、誠実かつ着実に取り組むことで、企業価値の向上に努めてまいります。引き続き、当社グループへのご支援を賜りますようお願い申し上げます。



事業概況



長崎ちゃんぽん事業

2017年第2四半期

売上高……………173億77百万円
前年同期比……8.3%増

商品施策および品質向上に注力した結果 前年同期を上回る業績を達成しました

長崎ちゃんぽんリンガーハットにつきましては、第2四半期、さらなる「おいしさ」の追求と、お客さま満足度の向上に取り組みました。

商品施策では、新定番として好評をいただいている「まぜめん」の新作「牛・がつつりまぜめん」を4月に導入。夏季商品には、アイドルグループとのコラボ商品「冷やしちゃんぽん エビ」を含む、3種の冷やしちゃんぽんを販売しました。また、ディナータイムの来店客数アップの施策として、17時からの限定商品「トマト鍋・カレー鍋」や「がつつりセット」を販売し、チャーハンにトッピングメニューを導入するなど、魅力ある商品の開発に取り組みました。

品質向上施策として、新ちゃんぽんスープの開発や麺解凍機の導入、調理・サービスコンテストの実施を行い、商品の旨みアップや提供時間の短縮、品質の平準化を図り、お客さま満足度の向上に取り組みました。

新たな取り組みでは、女性の方向けに、テイクアウトにも対応した、こだわりのおかずや定食を提供する新業態「RingerDeli」を併設した新店舗アクロスプラザ与次郎店（鹿児島市）を初出店したほか、初の試みとなる皿うどんの麺増量を無料にした「皿うどんの日」を開催いたしました。

以上の結果、売上高は173億77百万円（前年同期比8.3%増）、営業利益は10億7百万円（同5.2%増）となりました。



野菜たっぷりちゃんぽん



牛・がつつりまぜめん



きくらげたっぷり塩ちゃんぽん



野菜たっぷり長崎皿うどん



冷やしちゃんぽん エビ



とんかつ事業

2017年第2四半期

売上高……………52億88百万円
前年同期比……2.1%増

提供時間の短縮やテイクアウト商品の 見直しを行い、売上の拡大に取り組みました

とんかつ濱かつにつきましては、第2四半期、「全員参加でチャレンジする濱かつに変革しよう」をスローガンに、お客さまに喜ばれる商品・サービスの実現に取り組みました。

商品施策では、国産の素材にこだわった食欲をそそる夏季商品として、紀州・南高梅を使った「梅しそ巻きとヒレ膳」、本わさび付き「わさびおろしロースかつ膳」、長崎県産真あじの「梅しそチキンとあじふらい膳」を販売しました。7月には、チキンチーズ並びにチキン南蛮をベースにした新商品4品を発売しました。

販売施策では、毎月29日に「肉の日」を継続実施、来店客数の増加を図りました。お膳提供実施店舗の拡大やセルフオーダーシステム、おかわりコーナーの導入による、提供時間の短縮・サービス向上にも取り組みました。

テイクアウト商品の販売強化施策として、3月より保温性に優れた弁当容器を導入し、低価格帯の弁当メニューを新容器導入と合わせて設定して、売上拡大を図りました。

4月には長崎卓袱浜勝の内装を全面的にリニューアルし、バリアフリー化を推進するとともにメニューも刷新して、さらに魅力ある郷土料理の店として生まれ変わりました。

以上の結果、売上高は52億88百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は2億95百万円（同3.7%減）となりました。



バラエティかつ定食



梅しそ巻きとヒレ膳



ロースかつとチキン南蛮膳



濱かつランチ



ロースかつとエビフライ弁当

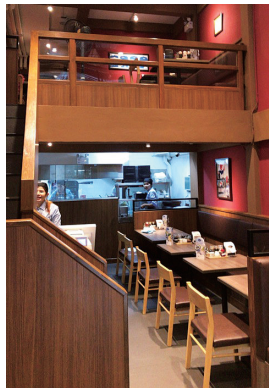
事業ハイライト

タイ・カンボジア・インドネシア ASEAN 地域への出店を拡大

リンガーハットグループでは、次の50年に向けた成長戦略として、「グローバル企業への飛躍」を掲げ、2020年までに海外店舗50店舗体制を目指して、出店拡大を進めています。

4月の台湾・台北市への出店に続き、タイでは初となるロードサイド店舗、プロムポン スクンビット店を8月にオープンしました。また、9月にはカンボジア・プノンペンに1号店、インドネシア・ジャカルタに2号店を出店しました。

各出店地域では、地域の食文化に配慮して、全商品をノンポークで対応するなど（イオンモールジャカルタガーデンシティ店）、現地の方のニーズや食文化に合わせた商品の提供を行いながら、日本の「長崎ちゃんぽん」や「長崎皿うどん」を召し上がっていただく機会を増やし、リンガーハットブランドの認知度を高めていきます。



リンガーハット
タイ
プロムポン
スクンビット店



リンガーハット
カンボジア
イオンモールプノンペン店



リンガーハット
インドネシア
イオンモールジャカルタ
ガーデンシティ店

長崎^{しっぽく}卓袱浜勝 4月20日リニューアルオープン

長崎の郷土料理「卓袱」をより多くの皆さまに楽しんでいただくために、「長崎卓袱浜勝」を大幅にリニューアルしました。インテリアを刷新するとともに、お座敷からテーブル席を中心としたレイアウトへ変更、足の不自由な方や車いすの方、外国人旅行者の方にもご利用いただきやすくなりました。

料理に用いる食材についても刷新し、長崎牛・長崎野菜など、地元長崎県産のものを使ったメニューを増やしました。

「長崎卓袱浜勝」では、長崎の文化と歴史から生まれた「卓袱料理」をより多くのお客さまにお楽しみいただけるよう、これからも取り組んでまいります。



リニューアル後の店内



長崎の旬の食材を用いた新メニュー「長崎浪漫」

長崎ちゃんぽん リンガーハット 西日本エリア店舗での価格改定

8月10日より、「長崎ちゃんぽん リンガーハット」の岡山県・鳥取県以西（沖縄県を除く）の西日本エリア店舗において、商品価格を改定しました。

また、全店（沖縄県を除く）で、長崎皿うどん・野菜たっぷりちゃんぽん・野菜たっぷり皿うどんの麺増量2倍の価格も改定しました。

熊本地震、九州北部豪雨で被災された 皆さまへの応援キャンペーン・義援金 募金活動を実施

リンガーハットグループでは、事業活動を通じた被災地支援活動に取り組んでいます。

熊本地震から1年となる4月10日～4月16日の期間、「がんばろう熊本！」キャンペーンを実施。「長崎ちゃんぽん リンガーハット」「とんかつ 濱かつ」の熊本県内の全店舗で、商品の10%割引を実施しました。

また、7月5日～7月6日にかけて発生した、九州北部豪雨災害の被災地支援のため、7月11日～8月31日の間、全国の「長崎ちゃんぽん リンガーハット」「とんかつ 濱かつ」店舗（一部店舗除く）で、義援金募金活動を実施しました。

義援金総額……………755,671円

連結財務諸表

※下表いずれも単位未満の端数は切り捨てて表示しておりますので加減結果と合計値が一致しない場合があります。

◆ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期末 2017年8月31日現在	前連結会計年度末 2017年2月28日現在	差異
資産の部			
流動資産	9,566	11,307	▲1,740
固定資産	22,433	21,885	548
資産合計	32,000	33,192	▲1,192
負債の部			
流動負債	6,564	7,620	▲1,055
固定負債	6,085	6,567	▲481
負債合計	12,649	14,187	▲1,537
純資産の部			
純資産合計	19,350	19,005	344
負債及び純資産合計	32,000	33,192	▲1,192

◆ 連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期 2017年3月1日から 2017年8月31日まで	前第2四半期 2016年3月1日から 2016年8月31日まで	差異
売上高*	22,762	21,361	1,400
売上原価	7,335	6,767	567
営業総利益	15,427	14,594	832
販売費及び一般管理費	14,016	13,237	778
営業利益	1,410	1,356	54
経常利益	1,370	1,282	87
親会社株主に帰属する四半期純利益	631	894	▲263

※売上高にはその他の営業収入を含めています。

◆ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期 2017年3月1日から 2017年8月31日まで	前第2四半期 2016年3月1日から 2016年8月31日まで	差異
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,401	1,246	155
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,382	▲653	▲729
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲2,452	▲709	▲1,742
現金及び現金同等物の期首残高	8,906	1,711	7,195
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,511	1,580	4,931

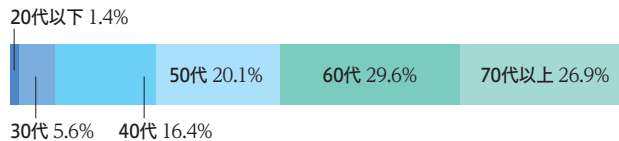
株主通信 vol.23 株主アンケート結果

※今回は過去最高の約7,000通ものご回答（全株主数に対する回答率22.5%）をいただきました。ご協力ありがとうございました。

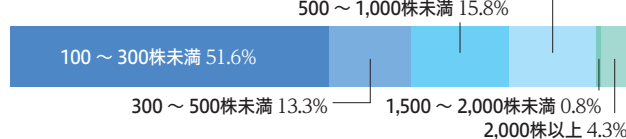
① 株主性別



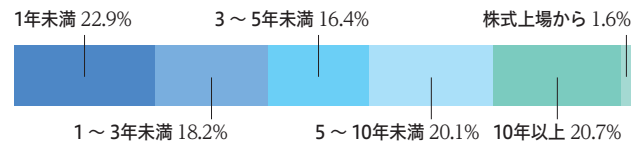
② 株主世代



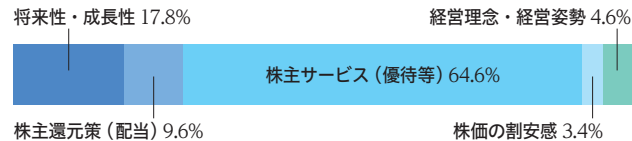
③ 当社株式の保有株数



④ 当社株式の保有期間



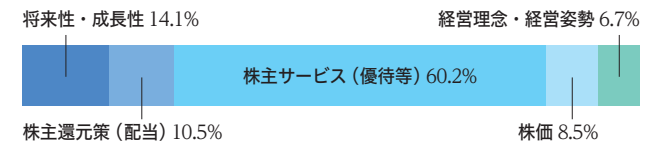
⑤ 当社株式購入時、もっとも重視したこと



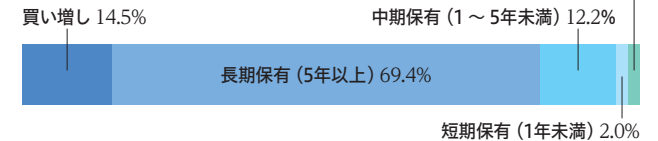
⑥ 当社株式を保有しての満足度



⑦ 当社株式を保有して満足する点



⑧ 当社株式の今後の保有方針



⑨ 長期保有優遇優待制度について



株式について 2017年8月31日現在

株式の状況

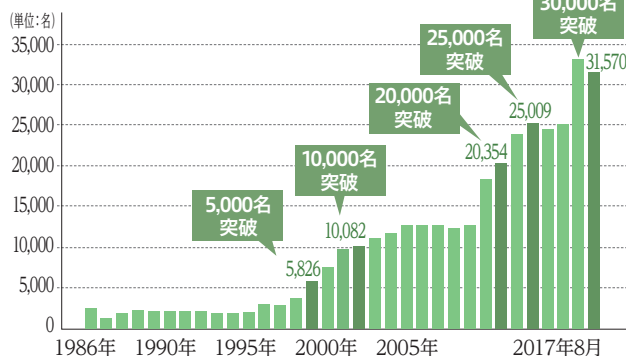
発行可能株式総数	46,000,000株
自己株式数	1,103,503株
発行済株式総数	26,067,972株
株主数	31,570名

大株主一覧

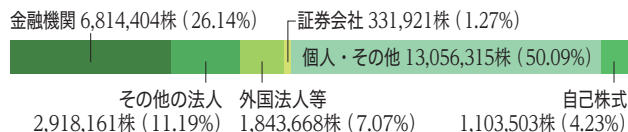
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,050	4.21
株式会社十八銀行	1,005	4.03
第一生命保険株式会社	630	2.52
公益財団法人米濱・リンガーハット財団	600	2.41
株式会社三菱東京UFJ銀行	535	2.14
アサヒビール株式会社	528	2.11
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	482	1.95
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	411	1.65
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	351	1.40
株式会社福岡銀行	348	1.39

※ 大株主の持株比率は自己株式を控除して計算しています。
 ※ 日本トラスティ・サービス信託銀行及び日本マスタートラスト信託銀行の保有株式は、証券投資信託等の信託業務に係る株式です。
 ※ 株式付与型 ESOP 信託導入に伴い、日本マスタートラスト信託銀行(株式付与型 ESOP 信託口) が取得、保有する当社株式85,425株は、自己株式には含めておりません。

総株主数



所有者別分布状況



株主メモ

事業年度 毎年3月1日～翌年2月末日
 期末配当金受領株主確定日 2月末日
 中間配当金受領株主確定日 8月末日
 定時株主総会 毎年5月開催
 株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒137-8081
 新東京郵便局私書箱第29号
 TEL. 0120-232-711 (通話料無料)
 上場証券取引所 東京証券取引所(第1部)、福岡証券取引所 ※証券コード8200
 単元株式数 100株
 公告方法 電子公告によりこれを行います。但し、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載して公告します。
 ※電子公告掲載アドレス
<http://www.ringerhut.co.jp/>

株主優待について

毎年2月と8月の末日現在の株主名簿に記載または記録された株主さまには、年2回(5月・11月)ご所有株数に応じて「食事ご優待券」を贈呈いたします。
 また、3年以上の継続保有*の株主さまには、長期保有優遇優待として、年1回(5月)ご所有株数に応じて、加算して贈呈いたします。
 (*株主名簿に同一の株主番号で連続して7回以上記録された株主さま)
 お近くにご利用店舗がない株主さまには、「食事ご優待券」と引き換えに自社製品をお送りいたします(ただし、引き換えは優待券5枚以上、引き換え期間は6～9月、11～1月限定とさせていただきます)。
 券売機店舗での「食事ご優待券」ご利用時には、食券をご購入される前に店員までお声がけください。



株式に関するお手続きについて

特別口座に記録された株式	お問い合わせ先
お手続き、ご照会等の内容 ●特別口座から一般口座への振替請求 ●単元未満株式の買取(買増)請求 ●住所・氏名等のご変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法の指定※ ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-232-711 (通話料無料)

※特別口座に記録された株式をご所有の株主さまは、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はご選択いただけません。

証券会社等の口座に記録された株式	お問い合わせ先
お手続き、ご照会等の内容 ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ ●上記以外のお手続きやご照会	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-232-711 (通話料無料) 証券口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

中間配当に関する取締役会決議について

このたびの中間配当の額は、平成29年10月11日開催の当社取締役会決議により、下記のとおりとなっておりますので、ご案内申し上げます。

記

当社定款の規定にもとづき、平成29年8月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当金をお支払いいたします。

1. 中間配当金 1株につき金9円
2. 効力発生日ならびに支払開始日 平成29年11月14日(火曜日)

中間配当金のお支払いについては、同封の「中間配当金領収証(振込を指定されている方には「配当金振込先のご確認について」)および「中間配当金計算書」にてご確認をいただきますようお願い申し上げます。

個人投資家さま向け IR 情報メール配信サービスを開始

このたび、当社株主名簿管理人の三菱UFJ信託銀行株式会社が運営するIRメール配信サービスにて、株主・投資家の皆さま向けの当社のIR情報、ニュースリリース等の配信を開始いたしました。

下記アドレス(またはQRコード)より無料でご登録いただけますので、是非ご利用ください。よろしく、ご案内申し上げます。(https://rims.tr.mufg.jp/?sn=8200)



送料全国一律
980円
6000円
以上で
送料無料

リンガーハット オンライン ショップ



野菜たっぷりちゃんぽん

お店の味を
ご家庭で!



国産きくらげ塩ちゃんぽん



●野菜たっぷりちゃんぽん
3食セット 2,160円(税込)



●国産きくらげ塩ちゃんぽん
3食セット 2,400円(税込)



●長崎皿うどん
4食セット 2,160円(税込)

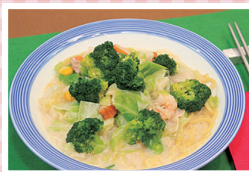


●ぎょうざ(12個入)
4パック 2,160円(税込)

ホームページで公開中



長崎ちゃんぽん・皿うどんに、旬の野菜を“ちょい足し”して、もっとおいしく楽しむレシピを紹介。ぜひお試しください!



カロテンを豊富に含むブロッコリー。スープに甘みと香りが加わります。

ご贈答に長崎の味「和華蘭」を

五島列島の名産品
かんころ餅

古くから副食として、また冬の保存食として五島列島で親しまれている「かんころ餅」。恵まれた自然の中で育てられたサツマイモを手間をかけて干しあげ、もち米と練り合わせた自然食品系スイーツとも言える逸品。ほのぼのとした自然の風味をお楽しみください。



※パッケージは予告なく変更する場合がございます。

<http://www.rhk-shopping.jp/>

ご注文方法



お電話で

0120-307-490

受付時間：平日9:00～17:00



インターネットで

リンガーハットオンラインショップ

検索

<http://www.rhk-shopping.jp/>

パソコン、スマートフォン、携帯電話からご利用いただけます。

・電話でのご注文の場合、お支払い方法はコンビニ振替か代金引換のみとなります。
・オンラインショップでは株主優待券はご利用いただけません。

会社概要



株式会社リンガーハット

●会社名(英文名)

株式会社リンガーハット(RINGER HUT CO., LTD.)

●設立

昭和45年6月13日(創業 昭和37年7月22日)

●資本金 9,002,762,834円

●主な事業内容

長崎ちゃんぽん専門店「リンガーハット」、
とんかつ専門店「濱かつ」のチェーン展開

●従業員数(連結ベース)

正社員 / 542名
リンガーメイト・スター(パートタイマー・アルバイト) / 約10,000名

●グループ店舗総数755店舗(2017年8月31日現在)

北海道・東北地方.....20店舗	中国・四国地方.....45店舗
関東地方.....292店舗	九州・沖縄地方.....248店舗
中部地方.....72店舗	海外.....13店舗
関西地方.....65店舗	

ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に基
づき、より多くの人に見やすく読みまちがえに
くいデザインの文字を採用しています。

